

岩 環 第 10号  
平成22年10月18日

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

日本製紙株式会社岩沼工場  
専務取締役工場長 倉田博



廃棄物処理施設専門委員の意見について(回答)

廃棄物処理施設設置に関する環境影響調査書に対する廃棄物処理施設専門委員の意見に対しまして、別添様式にてご回答いたしますのでご査収願います。



様式

廃棄物処理施設専門委員の意見に対する回答書

回答事業者名：日本製紙(株)岩沼工場

意見提出委員名：菊地 立先生

委員からの意見	回 答
<p>P1 「2. 事業目的」について、今回の申請内容がはっきりとわかるように訂正すること</p>	<p>菊地先生のご指摘につきまして以下のとおり訂正致しました。</p> <p>当該施設では、廃棄物処理法に基づく「汚泥の焼却施設」として平成3年7月30日に設置し(燃焼室の拡大に係る変更許可:平成14年6月14日)、汚泥(製紙スラッジ・古紙粕)を焼却処理して参りました。</p> <p>近年、原料古紙へのプラスチック類混入の増加及び古紙パルプ製造設備の増強(平成15年及び平成19年)により、古紙粕に占める廃プラスチック類の割合が増加してきたことから、今回新たに「廃プラスチック類の焼却施設」の許可を取得し、廃プラスチック類についても焼却処理をしようとするものです。</p> <p>なお、今回の申請は、処理する廃棄物の種類を追加するものであり、当該施設そのものについて変更はありません。</p>
<p>P7 「表1-1 排ガスの性状」について、「塩化水素」の目標値「300mg」は「300mg/m<sup>3</sup>N」の誤りであるため、単位を正確に記すべきこと。</p>	<p>単位を「mg」から「mg/m<sup>3</sup>N」と訂正しました。</p>
<p>P7,8「(10)公害防止計画」に記載されている「目標値」と「計画値」について、使い分けている意味がはっきりとわかるように調査書に注釈を書き加えること。</p>	<p>「目標値」は工場の管理値です。工場管理値が設定されていない事項を「計画値」としていました。わかりにくいとのご指摘ですので、すべて「目標値」と訂正しました。</p>

委員からの意見	回 答
P37 文章中、浮遊粒子状物質の単位「ppm」は「mg/m <sup>3</sup> 」の誤りであるため、単位を正確に記すべきこと。	単位を「ppm」から「mg/m <sup>3</sup> 」と訂正しました。
P38, 50, 52 表中、「浮遊粒子状物質」は「ばいじん」の誤りであるため、訂正すること。	「浮遊粒子状物質」は「ばいじん」と記載を訂正しました。

注 意見提出委員ごとに回答書を作成してください。  
左欄に意見を、右欄に回答を記載してください。

様式

廃棄物処理施設専門委員の意見に対する回答書

回答事業者名：日本製紙(株)岩沼工場

意見提出委員名：香野 俊一先生

委員からの意見	回 答
<p>「施設の変更」に関して、その定義(変更内容、割合)をもう少し明確にする必要ありと考えます。</p>	<p>生活環境影響調査書 1 ページの「2. 事業目的」につきまして以下のとおり訂正いたしました。</p> <p>当該施設では、廃棄物処理法に基づく「汚泥の焼却施設」として平成 3 年 7 月 30 日に設置し(燃焼室の拡大に係る変更許可:平成 14 年 6 月 14 日)、汚泥(製紙スラッジ・古紙粕)を焼却処理して参りました。</p> <p>近年、原料古紙へのプラスチック類混入の増加及び古紙パルプ製造設備の増強(平成 15 年及び平成 19 年)により、古紙粕に占める廃プラスチック類の割合が増加してきたことから、今回新たに「廃プラスチック類の焼却施設」の許可を取得し、廃プラスチック類についても焼却処理をしようとするものです。</p> <p>なお、今回の申請は、処理する廃棄物の種類を追加するものであり、当該施設そのものについて変更はありません。</p>

注 意見提出委員ごとに回答書を作成してください。  
左欄に意見を、右欄に回答を記載してください。

様式

廃棄物処理施設専門委員の意見に対する回答書

回答事業者名：日本製紙(株)岩沼工場

意見提出委員名：中澤 廣先生

委員からの意見	回 答
<p>夜間騒音が50デシベルで環境保全目標値と同じである。走行車両による騒音の影響も考えられるが、測定を頻繁に実施し、必要な場合はさらに騒音の影響を極力抑える対策を講じるべきである。</p>	<p>施設が設置されている場所は国道4号バイパスに面していて自動車の騒音が大きく影響しています。施設からの騒音を低減し環境影響を小さくすることは重要なことである認識しており、施設のメンテナンス時に部品を交換するときは低騒音タイプの機器に換える等で影響を抑えるように努めて参ります。</p>

注 意見提出委員ごとに回答書を作成してください。  
左欄に意見を、右欄に回答を記載してください。

様式

廃棄物処理施設専門委員の意見に対する回答書

回答事業者名：日本製紙(株)岩沼工場

意見提出委員名：福島 美智子先生

委員からの意見	回 答
<p>当日のプレゼンテーションおよび、事前にいただいた資料のトレース量(trという表示)は、〇〇&gt;のような表現に変えたほうがよいと思います。</p>	<p>測定の結果、検出の痕跡が認められるときは tr(trace)、痕跡が認められないときは ND(Not Detected)と表記していました。定量限界値が0.0005ppm なので、今後 tr、ND 及び0.0005未満で数値を記載していたものは、定量限界値以下として0.0005と表記します。</p>

注 意見提出委員ごとに回答書を作成してください。  
左欄に意見を、右欄に回答を記載してください。